



## 平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月7日

上場取引所 東

上場会社名 (株)オンリー

コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中西浩一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理グループ本部長 (氏名) 栢木秀樹

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 平成28年1月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年8月期第1四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成27年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	1,909	△3.3	347	△11.6	402	△1.1	263	7.6
27年8月期第1四半期	1,975	0.1	392	0.3	406	1.5	244	1.8

(注) 包括利益 28年8月期第1四半期 262百万円 (7.0%) 27年8月期第1四半期 245百万円 (2.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	54.59	—
27年8月期第1四半期	50.72	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年8月期第1四半期	7,848	5,516	5,516	70.3	70.3	1,144.06
27年8月期	7,690	5,350	5,350	69.6	69.6	1,109.68

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 5,516百万円 27年8月期 5,350百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年8月期	—	—	—	—	—
28年8月期(予想)	—	0.00	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	0.4	450	3.0	550	13.0	330	16.9	68.44
通期	7,300	2.4	960	23.1	1,150	33.8	670	44.1	138.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年8月期1Q	5,972,000 株	27年8月期	5,972,000 株
28年8月期1Q	1,150,049 株	27年8月期	1,150,049 株
28年8月期1Q	4,821,951 株	27年8月期1Q	4,821,988 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国等の海外経済減速の影響による景況感の下押しがみられるとともに、先行きについても、海外経済の低迷が続く中で在庫調整が長引く懸念等から、不安定な状況となっております。

一方、紳士服市場におきましては、団塊世代のリタイア等によりスーツ着用人口が全体的に減少していることに加えて、個人消費低迷の影響や企業間の価格競争激化等により、依然として厳しい環境が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面での新しい取組としては、高価格オーダースーツの需要が増加してきていることから、従来のオーダースーツ「テーラーメイド」よりも高い価格帯の生地（プレミアムオフファブリック）を用いたオーダースーツの販売を「オンリープレミアムキョート」及び「オンリープレミアム」店舗において開始いたしました。プレミアムオフファブリックについては、一着分の生地を巻き板に巻いて並べて店頭で陳列することでオーダーサロンの雰囲気演出する効果もあり、新しい顧客層の開拓にもつながっております。

販売店舗については、京都市下京区に新築した自社ビルの1・2階に、店舗面積600㎡超の旗艦店「オンリープレミアムキョート」を平成27年10月にオープンいたしました。1階は上質なビジネススーツや、冠婚葬祭及びドレスアップシーンでの着回しが可能なドレスコレクション、オンオフで切り替え可能なインポートのセミドレスアイテムまでとりそろえたトータルメンズウェアショップとし、2階は約2,000種類ものオーダースーツ生地（プレミアムオフファブリック）を陳列する国内最大級となるオーダーサロンとしており、ブランド発信の拠点として、PR活動を積極的に行いました。

また、販売店舗数については、「オンリー（オンリープレミアムキョート／オンリープレミアムを含む）」は2店舗出店して22店舗、「ザ・スーパースーツストア」は増減無しの24店舗、アウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は2店舗閉店して20店舗、ウィメンズスーツ専門店「シーラブズスーツ」は増減無しの1店舗となり、グループ合計で67店舗となりました（前期末比増減無し、前年同期末比5店舗減）。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19億9百万円（前年同期比3.3%減）となりました。商品アイテム別では、スリーピーススーツやオーダースーツといった高単価スーツの販売が比較的好調であった一方で、暖冬の影響によりコートの販売が低調に推移いたしました。また、前年同期と比較して店舗数が減少していることも、減収の一因となっております。

次に、販売費及び一般管理費については、旗艦店の出店や前期に実施した「オンリー」業態への改装に伴う設備投資により減価償却費等が増加したことに加え、「オンリープレミアムキョート」のPR活動の強化により販売促進費が増加いたしました。また、店舗数減により地代家賃が減少したこと等により、9億33百万円（同0.5%減）となりました。これらの結果、営業利益は3億47百万円（同11.6%減）となりました。

また、営業外収益に受取賃貸料を43百万円計上したことにより、経常利益は4億2百万円（同1.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億63百万円（同7.6%増）となりました。

なお、当社グループは紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加し、78億48百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ66百万円増加して28億7百万円となりました。主な変動要因は、設備投資や法人税等の支払い等により現金及び預金が1億72百万円減少した一方、商品及び製品が2億31百万円増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ91百万円増加し、50億40百万円となりました。主な変動要因は、新店出店に伴う設備投資により有形固定資産が1億5百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、23億31百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ56百万円増加し、14億44百万円となりました。主な変動要因は、法人税等の支払いにより未払法人税等が41百万円、買掛金が74百万円、その他流動負債が3億22百万円減少した一方で、短期借入金が5億円増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、8億87百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が65百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億65百万円増加し、55億16百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益を2億63百万円計上した一方で、前期の期末配当96百万円を実施したことにより、利益剰余金が1億66百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移いたしました。また、今後については、引き続き既存店営業力強化及び新規店舗の出店に取り組んでまいります。

このように、平成27年10月14日に発表いたしました第2四半期及び通期連結業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当該業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	736,347	564,295
売掛金	270,098	428,189
商品及び製品	1,315,808	1,547,156
仕掛品	4,956	4,076
原材料及び貯蔵品	202,080	164,692
繰延税金資産	91,992	72,175
その他	120,054	27,293
流動資産合計	2,741,338	2,807,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,657,522	1,749,368
減価償却累計額	△583,263	△605,932
建物及び構築物 (純額)	1,074,258	1,143,436
工具、器具及び備品	594,232	652,257
減価償却累計額	△361,456	△381,365
工具、器具及び備品 (純額)	232,775	270,892
土地	791,144	791,144
建設仮勘定	1,104	—
その他	15,203	15,203
減価償却累計額	△8,991	△9,506
その他 (純額)	6,212	5,697
有形固定資産合計	2,105,495	2,211,171
無形固定資産	49,759	60,155
投資その他の資産		
繰延税金資産	80,644	75,517
差入保証金	912,344	902,357
投資不動産	1,783,093	1,783,093
減価償却累計額	△5,221	△12,971
投資不動産 (純額)	1,777,872	1,770,122
その他	33,298	31,338
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	2,794,160	2,769,334
固定資産合計	4,949,415	5,040,661
資産合計	7,690,753	7,848,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,202	130,600
短期借入金	100,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	263,988	263,988
未払法人税等	130,449	89,013
ポイント引当金	63,010	33,252
賞与引当金	—	28,275
資産除去債務	7,081	3,824
その他	617,581	295,356
流動負債合計	1,387,313	1,444,311
固定負債		
長期借入金	488,027	422,030
長期末払金	139,121	139,121
退職給付に係る負債	63,270	63,792
資産除去債務	181,205	181,665
その他	81,000	81,000
固定負債合計	952,625	887,609
負債合計	2,339,938	2,331,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,186,500	1,186,500
利益剰余金	3,498,817	3,665,600
自己株式	△414,051	△414,051
株主資本合計	5,351,115	5,517,898
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△300	△1,279
その他の包括利益累計額合計	△300	△1,279
純資産合計	5,350,814	5,516,619
負債純資産合計	7,690,753	7,848,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	1,975,133	1,909,362
売上原価	644,937	629,159
売上総利益	1,330,196	1,280,203
販売費及び一般管理費	937,521	933,154
営業利益	392,675	347,048
営業外収益		
受取手数料	4,948	4,116
協賛金収入	11,942	15,506
受取賃貸料	—	43,500
雑収入	586	2,088
営業外収益合計	17,476	65,211
営業外費用		
支払利息	1,682	1,466
賃貸収入原価	—	8,212
雑損失	1,486	0
営業外費用合計	3,169	9,678
経常利益	406,982	402,581
特別損失		
固定資産除却損	717	—
減損損失	16,596	3,143
特別損失合計	17,314	3,143
税金等調整前四半期純利益	389,668	399,438
法人税、住民税及び事業税	125,565	110,792
法人税等調整額	19,508	25,423
法人税等合計	145,073	136,215
四半期純利益	244,595	263,222
親会社株主に帰属する四半期純利益	244,595	263,222



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成27年11月30日)
四半期純利益	244,595	263,222
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	447	△978
その他の包括利益合計	447	△978
四半期包括利益	245,043	262,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245,043	262,243
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。